

家庭教育応援ナビ

No.3

家庭教育とは、家庭で、保護者が子どもに生活習慣やコミュニケーションなど、生きていく上で必要なスキルを身につける手助けをすることです。家庭教育応援ナビでは、家庭教育に必要な情報を発信しています！



やる気を引き出す言葉かけのヒント

約1か月の夏休みが終わりましたね。夏休みの習慣が抜けきらないご家庭で、こんなやりとりがありませんか？

保護者：「早く宿題しなさい」「ゲームやめなさい」

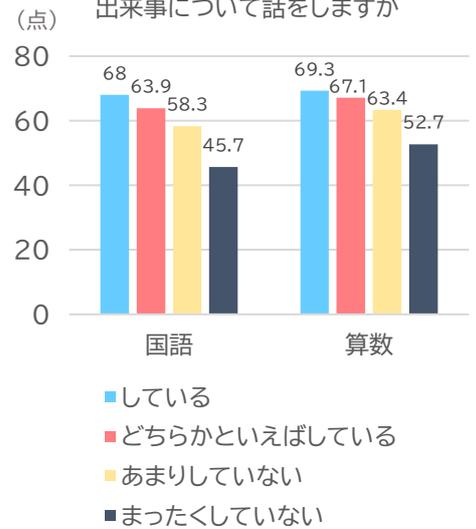
子ども：「今やろうと思ってたのに」「わかってるって」

このような会話のやりとりも少なくないのではないのでしょうか？

しかし、ちょっとした言葉の工夫で子どもの意識を変えることができるかもしれません。「早く宿題終わらせないとゲームさせないよ！」と伝える代わりに、「今すぐ宿題したら30分ゲームできるのにな～」と言い換える、「ゲームやめなさい」の代わりに「19時までにはゲーム終わろうね」など、肯定的かつ具体的な言葉で伝えると効果的です。また、家族と学校での出来事について話をする子どものほうが、国語と算数の正答率が高いという調査結果が出ています。優しい言葉かけで、家庭での会話も増やしていきましょう。

お子さんへの声掛けだけでなく、職場や自分への言葉かけとしても意識してみてください。

家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



【国立教育政策研究所】

「平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査」

<https://www.nier.go.jp/19chousakekkahou>

[koku/factsheet/19primary/](https://www.nier.go.jp/19chousakekkahou/koku/factsheet/19primary/)

言葉以外にもコミュニケーションを

子どもが話しかけてきたとき、きちんと顔を見ていますか？無関心や否定的な態度は子どもにすぐ伝わります。子どもの発言を受け入れる、なにかいいことをしたときは目線を合わせて笑顔ですぐほめる、スキンシップを心がけるなど、言葉以外でのコミュニケーションでも子どもの心は育っていきます。

人は、周囲から期待をされると、期待されないよりも成果を出すと言われています。お子さんの普段の努力や前進を認め、五感を通して伝えることで、子どもはより一層伸びるのではないのでしょうか。

